

目次・CONTENTS・執筆者紹介・奥付

雑誌名	長崎外大論叢
号	19
発行年	2015-12-30
URL	http://id.nii.ac.jp/1165/00000335/



目 次

論文

- 日本語学習者と日本語母語話者との予測文法の比較……………花城 可武 1
- 日本におけるフェアトレードタウン運動の展開と意義（その2）……………小鳥居 伸介 17
——名古屋市の事例を中心に——
- 成長の追跡……………クマー クリシャン 37
——第二言語として英語を学ぶ日本人のための、グループワークと相互評価を通じた発音の改善——
- タイ語の存在・所有表現……………新居田 純野 47
——日本語の存在・所有表現との対照から——
- 安保とツーリズム……………佐々木 正徳 63
——韓国の軍事文化とダークツーリズム—— 大宅 美里
- 韓国語学習者における誤りの訂正に対する意識調査……………沈 智炫 81
——KFLの日本人学習者を対象として——

研究ノート

- メディアの影響……………ハンソン ローナ 103
——知覚を形作る方法——
- 「日本事情」における唱歌教材の妥当性……………伊志嶺 安博 109
- 日本における英語学習者のリテラシー習得指導の取組について……………ジェーコブス ナイリー 123
- 留学生を対象とした日本語科目におけるヒューマンライブラリーの試み……………宮崎 聖乃 131
実践報告
- 長崎における留学生の受け入れに関する諸問題……………富田 高嗣 143
長崎留学生支援センターについて
- 日本語教育の現場から見た大学における合理的配慮……………安田 眞由美 157
——発達障害を持つ留学生のケースを通して——